



2019年3月期 第2四半期 連結決算概要

パーソルホールディングス株式会社
2018年11月9日

2019年3月期 第2四半期 連結業績サマリー



既存事業の安定成長とM&A効果により、売上高は+39.3%の増収となり、同期間で過去最高を更新
主力の派遣事業および、人材紹介事業が牽引し、利益も大幅増益

(単位：百万円)

	2018年3月期		2019年3月期			2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	構成比 (%)	2Q累計	構成比 (%)	成長率 (%)	上期達成率 (%)	上期	通期
売上高	324,780	100.0	452,260	100.0	+39.3	99.2	456,000	940,000
売上総利益	77,424	23.8	99,172	21.9	+28.1	-	-	-
EBITDA*	21,048	6.5	28,196	6.2	+34.0	115.1	24,500	56,500
営業利益	16,017	4.9	20,453	4.5	+27.7	113.6	18,000	42,500
親会社株主帰属 当期純利益	9,223	2.8	11,987	2.7	+30.0	137.8	8,700	21,800

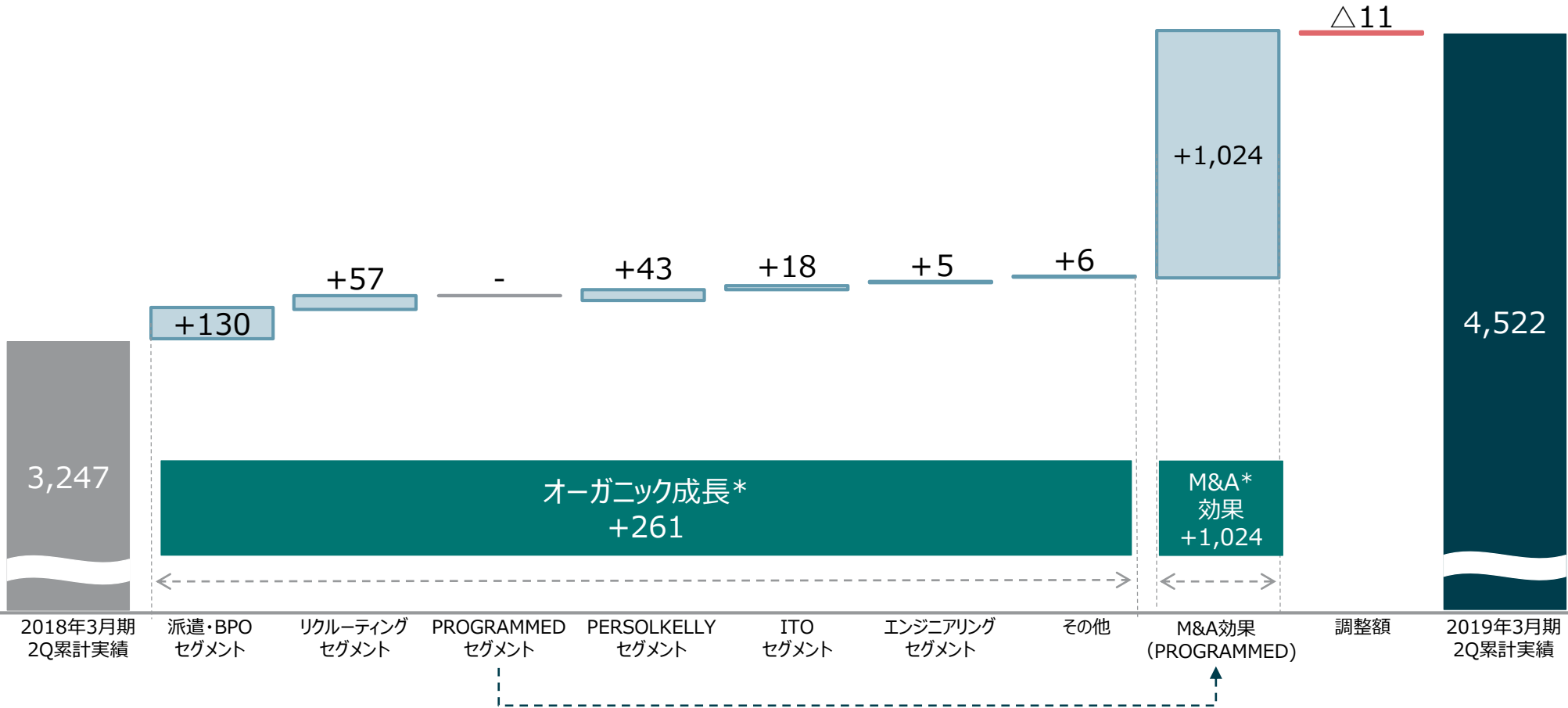
*億円、百万円未満は切捨てて表示しております（次ページ以降同様）

*EBITDA = 営業利益+減価償却費+のれん償却額（次ページ以降同様）

2019年3月期 第2四半期 売上高分析

既存事業のオーガニック成長は+8.0%であることに加え、PROGRAMMEDのM&A効果により、売上高は+39.3%成長

(単位：億円)



*M&A対象会社 (カッコ内は連結業績寄与開始年月) : Programmed Maintenance Services Limited (2018年1月)
 *M&A効果 : M&Aによる純増金額を示しております (数値は内部取引消去前となります)
 *オーガニック成長 (または既存事業) : M&Aによる純増金額を除いた増加額を示しております (数値は内部取引消去前となります)
 *BPO = Business Process Outsourcing (業務プロセスの委託)、ITO = IT Outsourcing (ITアウトソーシング) (次ページ以降同様)

2019年3月期 第2四半期 セグメント別売上高

引き続き旺盛な需要を受け、各セグメント売上高は伸長



(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率 (%)	上期	通期
派遣・BPO	235,489	248,508	+5.5	98.3	252,900	520,000
リクルーティング	35,335	41,042	+16.1	100.8	40,700	84,000
PROGRAMMED	-	102,464	-	96.7	106,000	215,000
PERSOLKELLY	31,792	36,122	+13.6	113.2	31,900	68,000
ITO	13,532	15,372	+13.6	102.5	15,000	33,000
エンジニアリング	13,062	13,651	+4.5	97.5	14,000	30,000
その他	1,976	2,618	+32.5	104.8	2,500	5,000
調整額	△6,406	△7,519	-	-	△7,000	△15,000
合計	324,780	452,260	+39.3	99.2	456,000	940,000

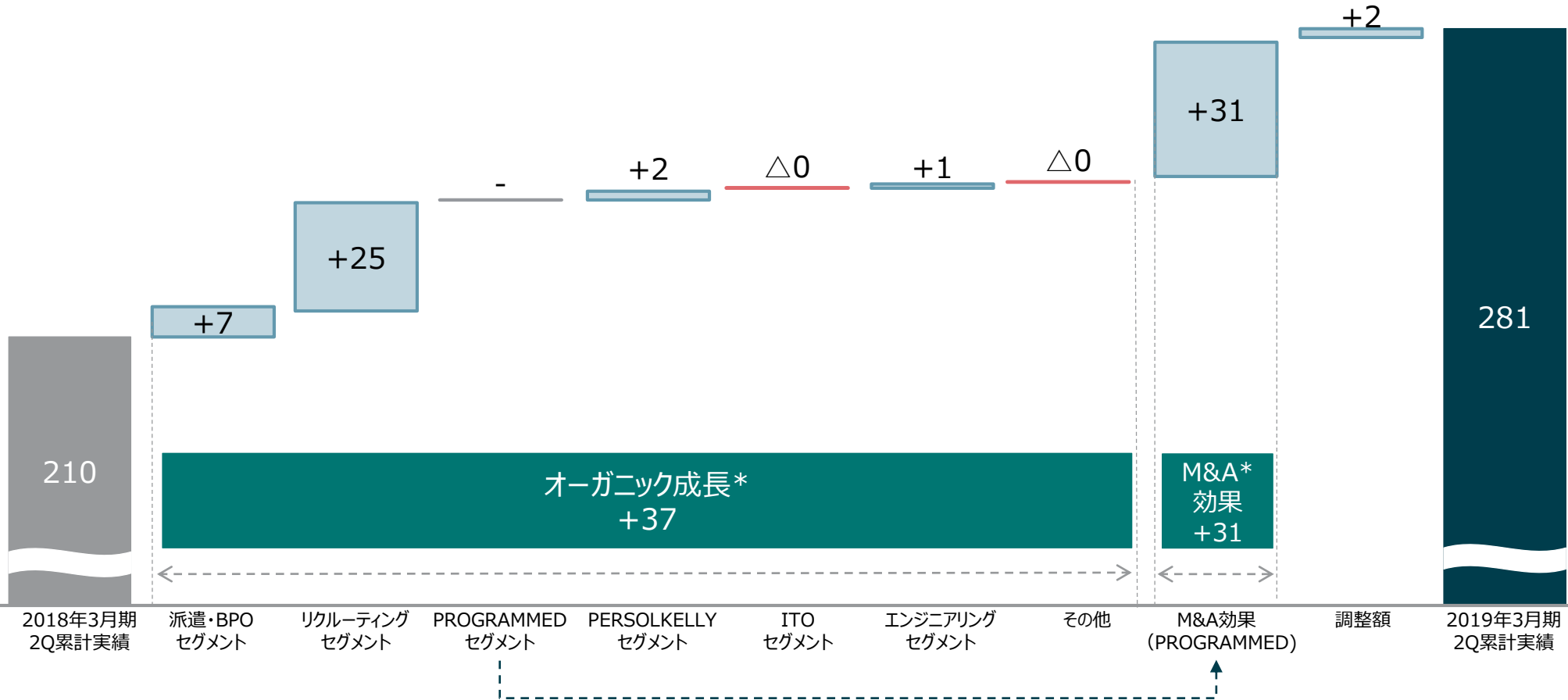
*PROGRAMMEDセグメント：PROGRAMMED社の決算日は当社と3か月異なっており、企業結合のみなし取得日を平成29年9月30日としているため、2018年1月より業績貢献しています

*数値は内部取引消去前となります

2019年3月期 第2四半期 EBITDA分析

既存事業のオーガニック成長は+17.6%であることに加え、PROGRAMMEDのM&A効果により、EBITDAは+34.0%成長

(単位：億円)



*M&A対象会社 (カッコ内は連結業績寄与開始年月)

*M&A効果

*オーガニック成長 (または既存事業)

: Programmed Maintenance Services Limited (2018年1月)

: M&Aによる純増金額を示しております (数値は内部取引消去前となります)

: M&Aによる純増金額を除いた増加額を示しております (数値は内部取引消去前となります)

2019年3月期 第2四半期 セグメント別EBITDA

派遣・BPO、リクルーティングのオーガニック成長が牽引



(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率 (%)	上期	通期
派遣・BPO	12,255	13,001	+6.1	105.7	12,300	27,700
リクルーティング	6,391	8,939	+39.9	124.2	7,200	16,900
PROGRAMMED	-	3,196	-	103.1	3,100	6,500
PERSOLKELLY	446	720	+61.6	240.3	300	1,200
ITO	816	815	△0.2	116.4	700	2,100
エンジニアリング	1,010	1,174	+16.3	102.1	1,150	3,100
その他	△66	△84	△21.7	-	△200	△200
調整額	194	434	-	-	△50	△800
合計	21,048	28,196	+34.0	115.1	24,500	56,500

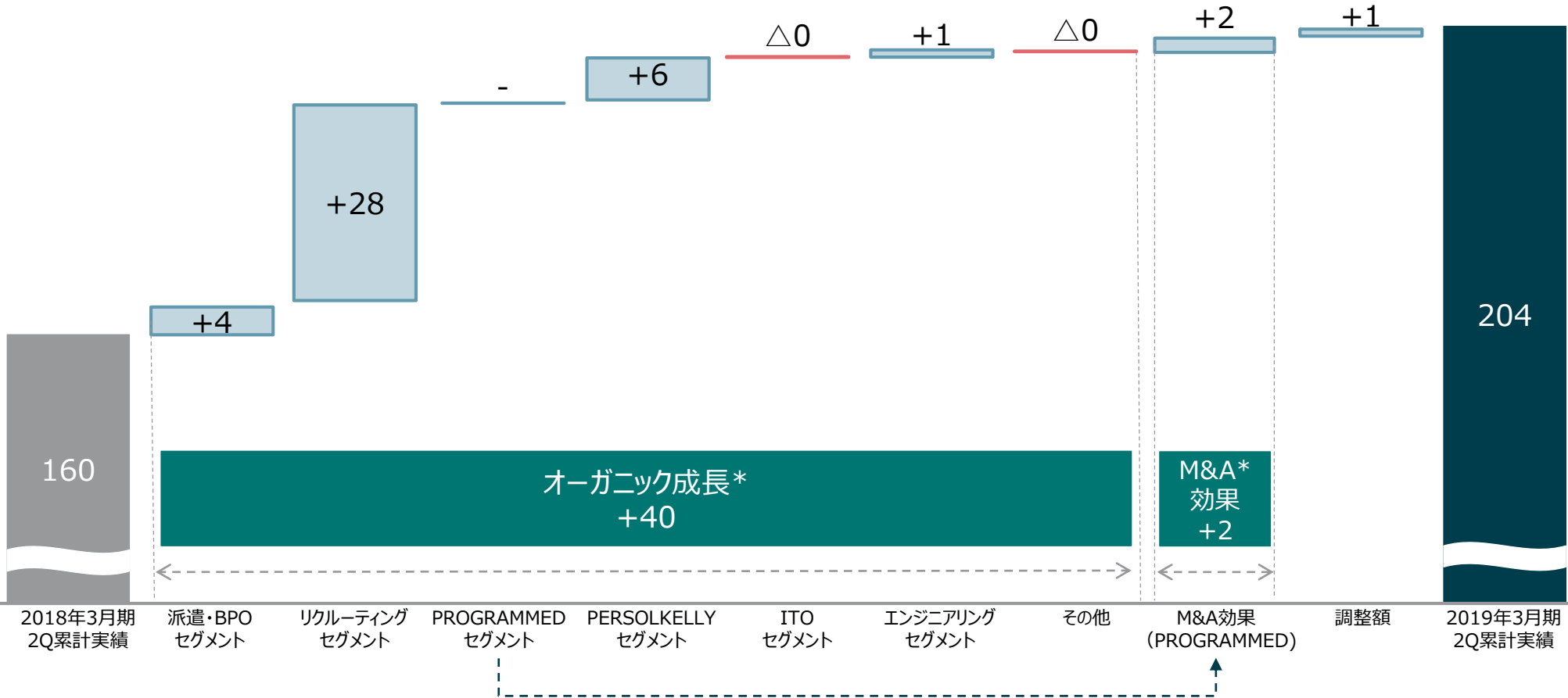
*PROGRAMMEDセグメント：PROGRAMMED社の決算日は当社と3か月異なっており、企業結合のみなし取得日を平成29年9月30日としているため、2018年1月より業績貢献しています

*数値は内部取引消去前となります

2019年3月期 第2四半期 営業利益分析

既存事業のオーガニック成長は+25.3%であることに加え、PROGRAMMEDのM&A効果により、営業利益は+27.7%成長

(単位：億円)



*M&A対象会社 (カッコ内は連結業績寄与開始年月)

*M&A効果

*オーガニック成長 (または既存事業)

: Programmed Maintenance Services Limited (2018年1月)

: M&Aによる純増金額を示しております (数値は内部取引消去前となります)

: M&Aによる純増金額を除いた増加額を示しております (数値は内部取引消去前となります)

2019年3月期 第2四半期 セグメント別営業利益

派遣・BPO、リクルーティングのオーガニック成長が牽引



(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率 (%)	上期	通期
派遣・BPO	10,676	11,111	+4.1	103.8	10,700	23,900
リクルーティング	4,705	7,560	+60.7	123.9	6,100	14,300
PROGRAMMED	-	218	-	54.6	400	1,100
PERSOLKELLY	△285	357	+225.1	-	0	700
ITO	483	456	△5.7	114.0	400	1,500
エンジニアリング	709	878	+23.8	97.6	900	2,700
その他	△98	△122	△19.5	-	△200	△250
調整額	△173	△5	-	-	△300	△1,450
合計	16,017	20,453	+27.7	113.6	18,000	42,500

*PROGRAMMEDセグメント：PROGRAMMED社の決算日は当社と3か月異なっており、企業結合のみなし取得日を平成29年9月30日としているため、2018年1月より業績貢献しています

*数値は内部取引消去前となります

2019年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2018年3月期末		2019年3月期 第2四半期末		
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額
資産	402,336	100.0	365,251	100.0	△37,084
流動資産	230,552	57.3	202,899	55.6	△27,652
(現金及び預金)	89,624	22.3	74,136	20.3	△15,488
固定資産	171,783	42.7	162,351	44.4	△9,431
(商標権・のれん)	113,265	28.2	104,210	28.5	△9,054
負債	242,343	60.2	202,028	55.3	△40,315
流動負債	217,102	54.0	137,550	37.7	△79,552
(1年内返済予定の借入金)	89,928	22.4	21,267	5.8	△68,661
固定負債	25,241	6.3	64,478	17.7	39,236
(長期借入金)	15,713	3.9	35,713	9.8	20,000
(社債)	-	-	20,000	5.5	20,000
純資産	159,992	39.8	163,222	44.7	3,230
自己資本	145,537	36.2	148,572	40.7	3,035
(資本金)	17,467	4.3	17,479	4.8	12
(資本剰余金)	20,182	5.0	20,195	5.5	12
(利益剰余金)	105,993	26.3	115,642	31.7	9,648
非支配株主持分	14,455	3.6	14,650	4.0	194

＜商標権・のれん＞
償却・為替換算による減少

＜流動資産・流動負債・固定負債＞
短期借入金について、一部を現金返済、
残りを社債発行および長期借入金により
ファイナンス（長期化）

＜利益剰余金＞
利益増による増加

*『税効果会計に係る会計基準』の一部改正等を2019年3月期第1四半期より適用しており、前期期末の実績については再計算後の実績を表記しています

2019年3月期 第2四半期 連結キャッシュフロー計算書

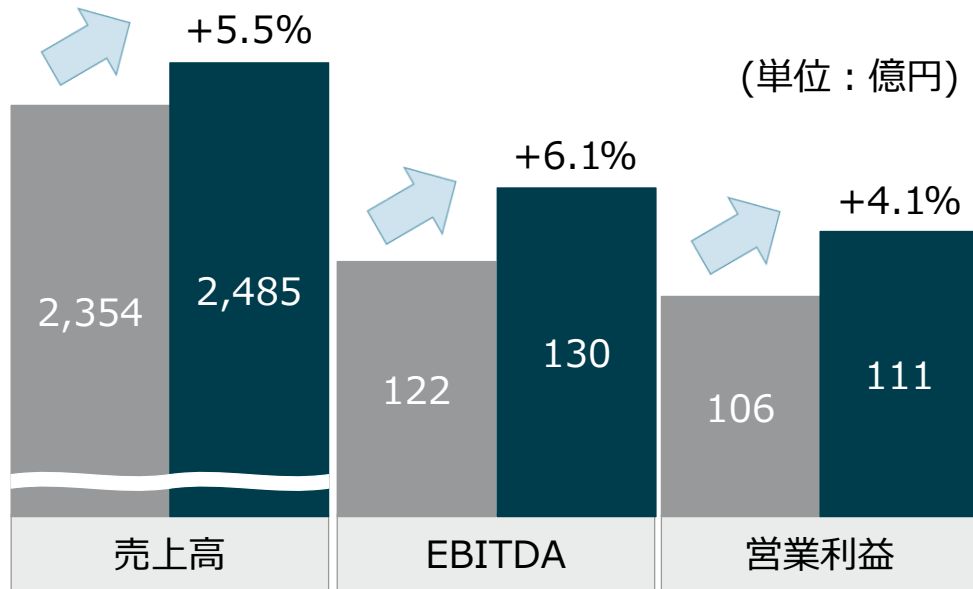
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	
	2Q 累計	2Q 累計	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	22,524	20,025	△2,498
投資活動による キャッシュ・フロー	△4,290	△6,203	△1,912
財務活動による キャッシュ・フロー	△6,247	△29,470	△23,223
現金及び現金同等物の 増減額	11,872	△15,493	△27,365
現金及び現金同等物の 期末残高	81,254	74,072	△7,181

主な増減額内訳

税金等調整前四半期純利益	+4,362
減価償却費・のれん償却額	+2,711
売上債権・営業債務の増減	△4,528
その他負債の増減	△4,474
無形固定資産の取得による支出	△703
差入保証金の差入による支出	△494
短期借入金の増減	△64,057
長期借入による収入	20,000
社債の発行による収入	19,897

2019年3月期 第2四半期 セグメント別業績推移① 派遣・BPOセグメント



2019年3月期 2Q ハイライト

- 「働き方改革」、慢性的な人手不足を背景に派遣需要は高水準
- 法改正対応、子会社統合準備等の影響があったものの需要の強さを背景に増収
- 社会保険料等の構造的な費用増、基幹システムの新規稼働に伴うコスト増を増収効果が上回り増益

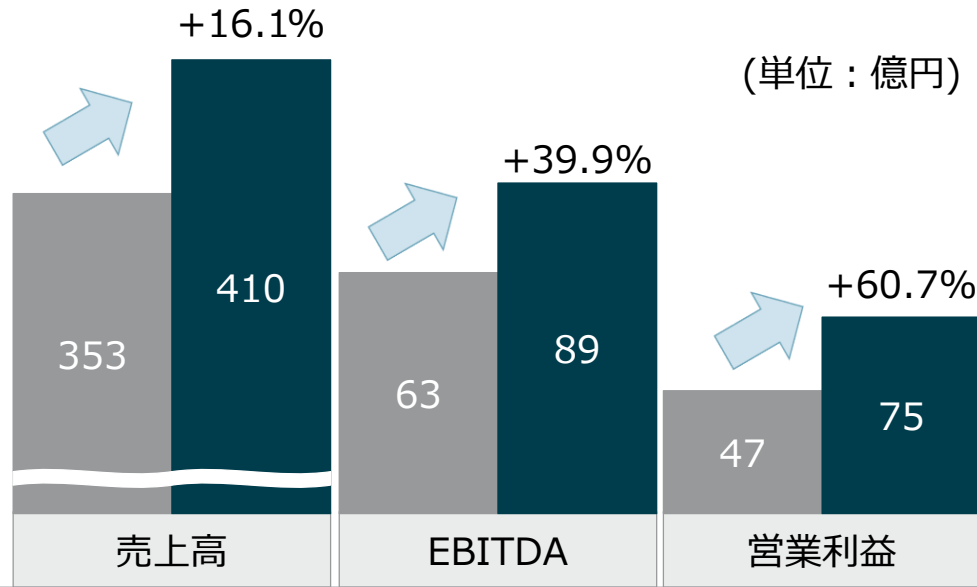
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率(%)	上期	通期
売上高	235,489	248,508	+5.5	98.3	252,900	520,000
EBITDA	12,255	13,001	+6.1	105.7	12,300	27,700
EBITDAマージン(%)	5.2	5.2	-	-	4.9	5.3
営業利益	10,676	11,111	+4.1	103.8	10,700	23,900
営業利益率(%)	4.5	4.5	-	-	4.2	4.6

*数値は内部取引消去前となります

*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第2四半期 ファクトブック」をご参照下さい

2019年3月期 第2四半期 セグメント別業績推移② リクルーティングセグメント



2019年3月期 2Q ハイライト

- 引き続き顧客企業の人材需要は旺盛、人材紹介事業が業績を牽引
- 旺盛な需要に対応すべく人員増強、プロモーション投資等の積極投資を実施した結果、利益は大幅増益
- 前期4Qの「an」事業減損損失計上によるのれん償却減も収益性改善に寄与

(単位：百万円)

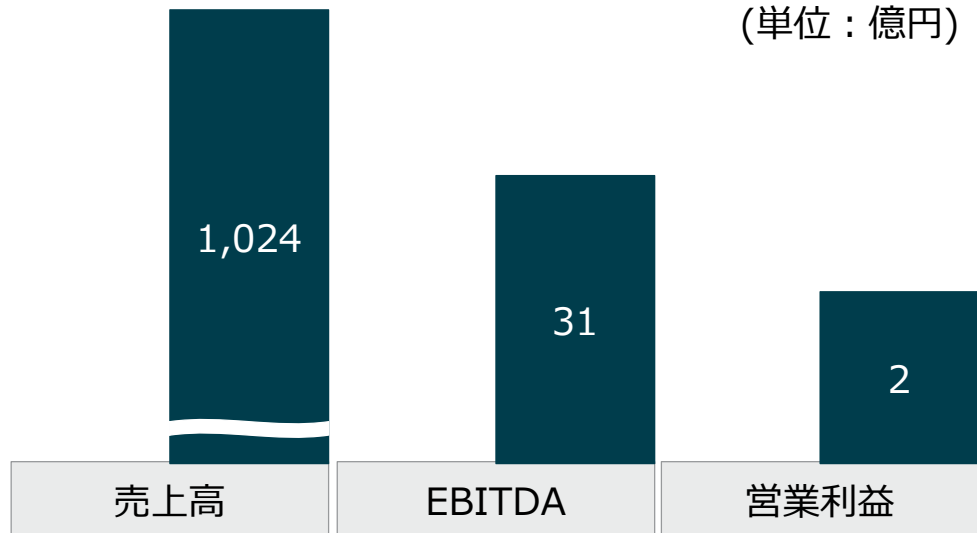
	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率(%)	上期	通期
売上高	35,335	41,042	+16.1	100.8	40,700	84,000
EBITDA	6,391	8,939	+39.9	124.2	7,200	16,900
EBITDAマージン(%)	18.1	21.8	-	-	17.7	20.1
営業利益	4,705	7,560	+60.7	123.9	6,100	14,300
営業利益率(%)	13.3	18.4	-	-	15.0	17.0

*数値は内部取引消去前となります

*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第2四半期 ファクトブック」をご参照下さい

2019年3月期 第2四半期 セグメント別業績推移③ PROGRAMMEDセグメント

(単位：億円)



2019年3月期 2Q ハイライト

<スタッフィング事業>

- 一部競合による価格面での攻勢の影響があり、売上高は減少するも、販管費の削減により、利益は微減

<メンテナンス事業>

- 公的機関の施設メンテナンスは、主要顧客からの受注減があり、売上高は減少するも、空港や大学関連施設の好採算の新規案件の受注により、利益面は堅調に推移
- 一方、鉱山施設の設備メンテナンスは、既存顧客からの受注減に伴い稼働率が低下し、売上高・利益ともに減少

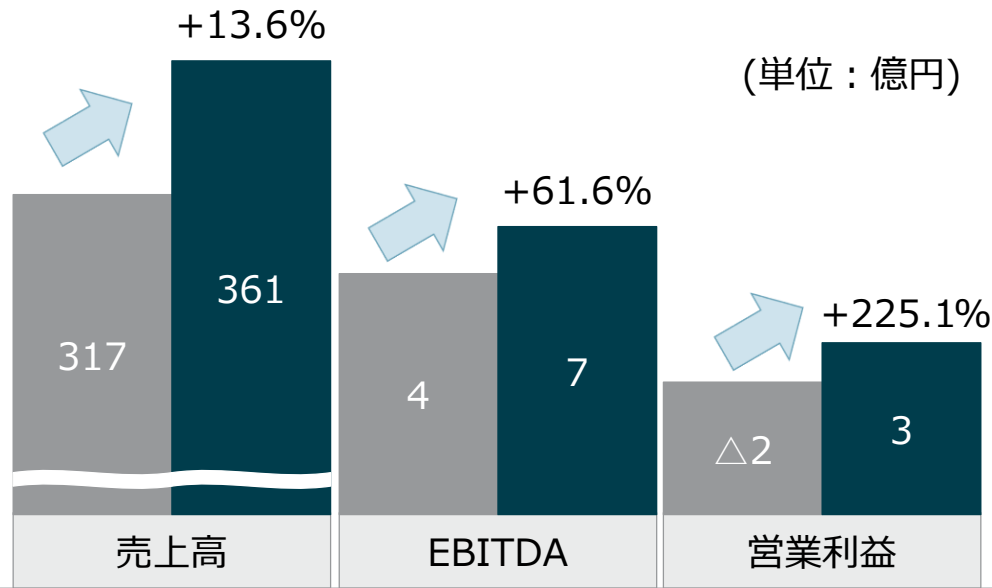
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率(%)	上期	通期
売上高	-	102,464	-	96.7	106,000	215,000
EBITDA	-	3,196	-	103.1	3,100	6,500
EBITDAマージン(%)	-	3.1	-	-	2.9	3.0
営業利益	-	218	-	54.6	400	1,100
営業利益率(%)	-	0.2	-	-	0.4	0.5

*数値は内部取引消去前となります

*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第2四半期 ファクトブック」をご参照下さい

2019年3月期 第2四半期 セグメント別業績推移④ PERSOLKELLYセグメント



2019年3月期 2Q ハイライト

- 引き続きAPAC各国の好調な市場環境を背景に、売上は堅調に推移。人材紹介事業が業績を牽引し、営業利益の黒字化を達成
- 旺盛な需要に対応すべく積極的な人員増強および、各拠点共通のシステム導入による生産性向上を図るなど積極投資を実施
- 前期3Qに減損損失を計上したCapitaは新体制のもと順調に業績回復

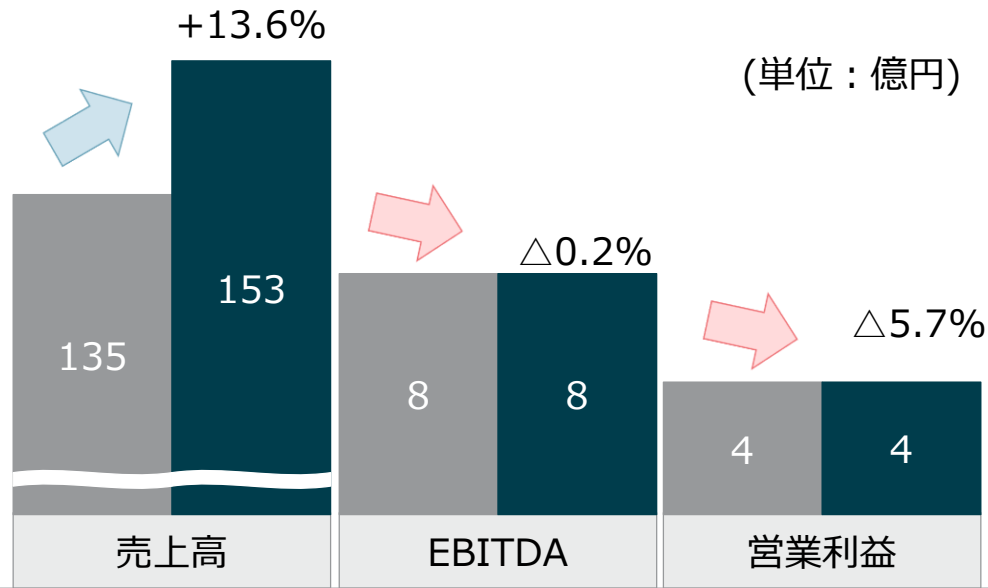
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率(%)	上期	通期
売上高	31,792	36,122	+13.6	113.2	31,900	68,000
EBITDA	446	720	+61.6	240.3	300	1,200
EBITDAマージン(%)	1.4	2.0	-	-	0.9	1.8
営業利益	△285	357	+225.1	-	0	700
営業利益率(%)	△0.9	1.0	-	-	0.0	1.0

*数値は内部取引消去前となります

*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第2四半期 ファクトブック」をご参照下さい

2019年3月期 第2四半期 セグメント別業績推移⑤ ITOセグメント



2019年3月期 2Q ハイライト

- 既存顧客企業におけるシステム関連サービス等への投資意欲は堅調に推移
- 引き続き、SI関連サービス、アウトソーシングサービス等の高付加価値案件が全体を牽引
- 待遇改善に伴うコスト増の中、営業利益は上期の業績予想を上回る水準で推移。また、社員の退職抑制並びに新規採用に向けた待遇改善により退職率は低下傾向

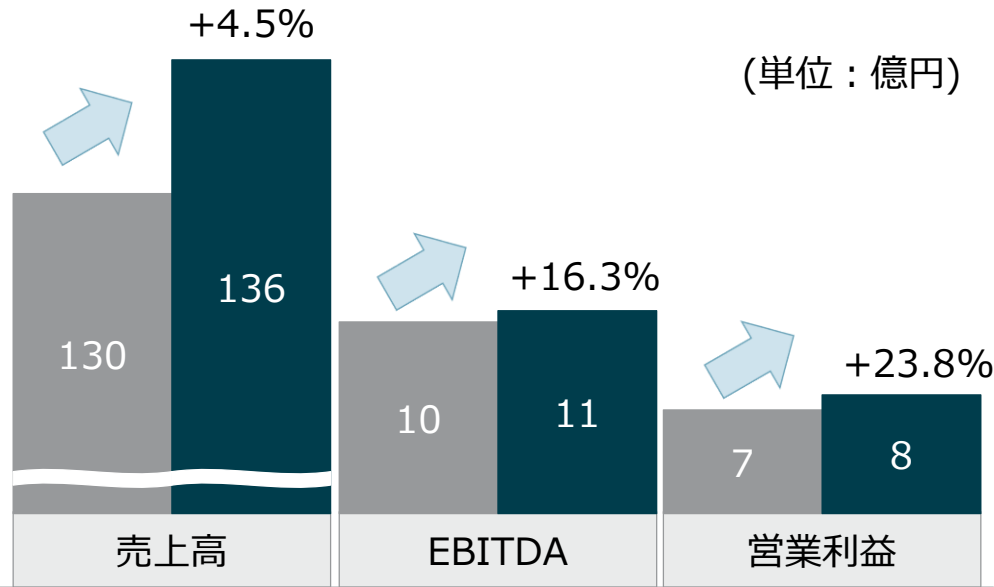
(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率(%)	上期	通期
売上高	13,532	15,372	+13.6	102.5	15,000	33,000
EBITDA	816	815	△0.2	116.4	700	2,100
EBITDAマージン(%)	6.0	5.3	-	-	4.7	6.4
営業利益	483	456	△5.7	114.0	400	1,500
営業利益率(%)	3.6	3.0	-	-	2.7	4.5

*数値は内部取引消去前となります

*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第2四半期 ファクトブック」をご参照下さい

2019年3月期 第2四半期 セグメント別業績推移⑥ エンジニアリングセグメント



2019年3月期 2Q ハイライト

- 堅調な自動車/電機市場からの需要に加え、建設機械/医療系の開発需要も増加傾向
- 1Q仕掛案件であった請負プロジェクトの検収も進み、売上、利益ともに伸長
- 事業規模の確保のため、積極的な人材採用やパートナー活用を継続的に推進

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率(%)	上期	通期
売上高	13,062	13,651	+4.5	97.5	14,000	30,000
EBITDA	1,010	1,174	+16.3	102.1	1,150	3,100
EBITDAマージン(%)	7.7	8.6	-	-	8.2	10.3
営業利益	709	878	+23.8	97.6	900	2,700
営業利益率(%)	5.4	6.4	-	-	6.4	9.0

*数値は内部取引消去前となります

*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第2四半期 ファクトブック」をご参照下さい

2019年3月期 第2四半期 セグメント別業績推移⑦ その他、調整額

(単位：百万円)

その他	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率(%)	上期	通期
売上高	1,976	2,618	+32.5	104.8	2,500	5,000
EBITDA	△66	△84	△21.7	-	△200	△200
EBITDAマージン(%)	△3.4	△3.2	-	-	△8.0	△4.0
営業利益	△98	△122	△19.5	-	△200	△250
営業利益率(%)	△5.0	△4.7	-	-	△8.0	△5.0

(単位：百万円)

調整額	2018年3月期	2019年3月期		2019年3月期 業績予想		
	2Q累計	2Q累計	成長率 (%)	上期達成率(%)	上期	通期
売上高	△6,406	△7,519	-	-	△7,000	△15,000
EBITDA	194	434	-	-	△50	△800
EBITDAマージン(%)	-	-	-	-	-	-
営業利益	△173	△5	-	-	△300	△1,450
営業利益率(%)	-	-	-	-	-	-

*数値は内部取引消去前となります

*数値の詳細につきましては、同日HPにて公開しております「2019年3月期 第2四半期 ファクトブック」をご参照下さい

*「その他」は、グループ全体の機能別役割であるシェアードサービス、教育研修、障がい者雇用・就職支援等の人材サービスで構成しております

*「調整額」は、セグメント間取引消去、パーソルホールディングスの収益及び費用となります

Appendix : 直近のM&Aについて

社名	Programmed Maintenance Services Limited	
設立	1992年1月	
売上高 (*1)	2,691 million AUD (*1)	
営業利益 (*1)	21 million AUD (*1)	
株式取得月	2017年10月	
業績反映開始	2018年3月期 4Q	
取得割合	100%	
取得価額	660億円 (*2)	
のれん	Staffing事業	Maintenance事業
	210.3億円	315.4億円
のれん償却期間	10年	20年
所属セグメント	PROGRAMMED	

*1. 数値は2017年3月期のProgrammed 及び子会社の連結業績であり、営業利益は買収時に算出したのれん（暫定）および無形固定資産（計56 million AUD/年）償却後の数値となります

*2. 1AUD = 88.15円で換算しております

当資料取り扱い上の注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2018年11月9日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

本資料に含まれる数値、指標は、当社グループの経営成績及び財政状態に関して、適切な理解を促進する事を目的として開示しており、すべての数値、指標が監査法人による監査またはレビューの対象ではない点にご留意ください。



2014年8月：JPX日経インデックス400の構成銘柄へ選定されました

JPX日経400とは？

日本企業の魅力を内外にアピールすることなどを目的に、資本の効率的活用や投資家を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした会社で構成される新しい株価指数です。